

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年03月30日

計画の名称	緊急輸送道路の無電柱化（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	熊本県												
計画の目標	緊急輸送道路の無電柱化を推進することで、大規模災害時（地震、竜巻、台風等）の電柱倒壊による道路の寸断を防止し、円滑な輸送路の確保を実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,000	A	2,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	緊急輸送道路における無電柱化整備率を8%（H30）から29%（H34）に改善。 県が管理する緊急輸送道路のうち無電柱化計画区間の総延長に対する、対策済み延長の割合を算出する。 無電柱化整備率（%）=（整備延長）/（県が管理する緊急輸送道路のうち無電柱化計画区間の総延長）	8%	12%	29%
2	歴史まちづくり法の重点区域内の緊急輸送道路における無電柱化整備率を、45%（H30）から100%（H34）に改善。 県が管理する緊急輸送道路のうち歴史まちづくり法の重点区域内の無電柱化計画区間の総延長に対する、対策済み延長の割合を算出する。 歴史まちづくり法の重点区域内の無電柱化整備率（%）=（整備延長）/（県が管理する緊急輸送道路のうち歴史まちづくり法の重点区域内の無電柱化計画区間の総延長）	45%	73%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	○
・熊本連携中枢都市圏ビジョンに基づき実施される要素事業：83-A1-3								

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	H32	H33	H34			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	交安	(国)325号(山鹿工区)	無電柱化	山鹿市						600	-	
	A01-002	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	交安	(主)玉名山鹿線(大橋通 工区)	無電柱化	山鹿市						300	-	
	A01-003	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	交安	(国)212号(黒川工区)	無電柱化	阿蘇市						1,000	-	
	A01-004	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	交安	(一)阿蘇停車場線(黒川 工区)	無電柱化	阿蘇市						100	-	
												小計						2,000	
												合計						2,000	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					